

## 第24回 県高文連 写真教室と撮影会で入賞

9月20日（日）に、今年2度目の公式大会である「第24回 大分県高文連主催 写真教室と撮影会」が開催された。大分県内の8校76名が参加する中で、東明高校からは11名の部員が参加し、以下の成績を収めた。

### 優良賞 「何か？」 安東 千渡世（特進1年）

本大会は、別府駅周辺で3時間以内に写真を撮り、ベストショットを出品するという九州大会や全国大会同様の形式で実施された。1・2年生は、前日までに下調べをした上で撮影に臨んだようであった。3年生はこれまでの経験を活かし、街ゆく人に声を掛けながら撮影をしていた。

そんな中で入賞した安東さんの「何か？」は、礼儀正しく座りながらも、表情はこちらを睨みつけているという“対比”が面白い1枚に仕上がっている。本来「猫」をテーマにした作品は入賞しづらいが、絶妙な瞬間を切り取ることができ、審査員からも好評であった。

12月には今年3度目の大会が控えている。文化祭などを活用しながら、より技術を磨いて多くの入賞を果たしてほしい。



「何か？」 安東 千渡世